

# 模擬講義テーマ一覧

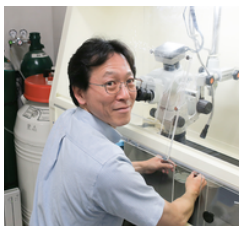


## 薬学部 7月27日 (土)

### 応用生化学教室 林 秀樹

#### 「見る」を守る！

私たちは外界の情報の多くを眼から得ています。この大切な眼の役割である「見る」を守るための我々の研究を病気や薬の働きを交えながらやさしく紹介します。



【時間】・10:40~10:55・14:10~14:25

### 臨床評価学教室 川口 崇

#### おくすりの効果 ～何をもって「効いた」とするのか？～

薬剤師が専門とし、患者さんに説明もしているおくすりは、何がどうなったら「効く」と判断され世に登場しているのでしょうか。本模擬講義では、この「効く」を紐解くためのサイエンスのお話をします。



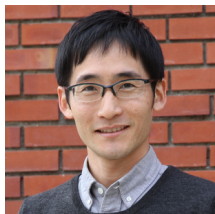
【時間】・11:00~11:15・14:30~14:45

## 7月28日 (日)

### 薬品化学教室 谷口 敦彦

#### 化学で見えてくるクスの世界 ～クスリってどんな「カタチ」？～

クスリは全て化学物質であり、各々が個性豊かな化学構造すなわち「カタチ」を持っています。この「カタチ」を理解すれば、クスリがなぜ効くのか鮮明に見えてきます。このようなクスの化学をご紹介します。

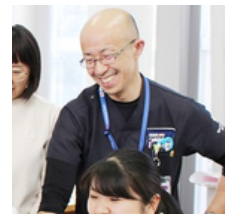


【時間】・10:40~10:55・14:10~14:25

### 臨床薬剤学教室 平田 尚人

#### 災害医療における 薬剤師の役割

元日に発生した能登半島地震をはじめ、日本では様々な災害が頻発しています。災害医療はどのような仕組みで行われ、薬剤師はどんな活動をしているのか、実例をもとに解説します。



【時間】・11:00~11:15・14:30~14:45



## 生命科学部 7月27日 (土)

### 環境応用植物学 研究室 藤原 祥子

#### 生命科学 (バイオ) の力で食品・環境・ エネルギーの未来を 拓く

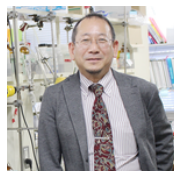


現在、国連サミットで採択されたSDGsが注目されており、食品・環境・エネルギー問題に対する目標、中でも気候変動に具体的な対策をという目標が大きくクローズアップされています。今回の講義では、食品・環境・エネルギー問題に対するバイオの可能性、特に微生物利用について紹介したいと思います。

【時間】・10:40~10:55・14:10~14:25

### 創薬化学研究室 林 良雄

#### 世界にたった 1つの化合物 ～新薬を創る～



— 私たちのコロナ治療薬開発への挑戦 —  
あなたも創薬研究者をめざしませんか？

【時間】・11:00~11:15・14:30~14:45

### ゲノム情報 医学研究室 細道 一善

#### ゲノム情報が 変える私たちの 生活



「ゲノム」という言葉を聞くと皆さんはどんなイメージを思い浮かべますか？この講義では「ゲノム」が実は身近な話題と関係するなど、親しみを持ってもらえる内容を紹介します。

【時間】・11:20~11:35・14:50~15:05

## 7月28日 (日)

### 応用生態学研究室 野口 航

#### 植物の水分生理： 動けない植物は乾燥 や冠水にどのように 対応しているか？

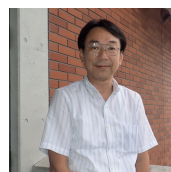


陸上植物は多様な乾燥耐性機構を示します。陸上植物の一部には、進化の過程で再び水域生態系に進出したものもあります。この講義では、陸上植物の多様な水環境への応答の例とそのしくみについて紹介します。

【時間】・10:40~10:55・14:10~14:25

### 生物有機化学 研究室 伊藤 久央

#### 有機化学から 生命科学 ～生理活性天然物の 全合成と医薬品開発～



生物有機化学研究室では有機合成化学を基盤とし、生理活性を有する天然有機化合物の全合成研究と医薬品の開発研究をおこなっている。目的の有機化合物を、化学反応を駆使して作り上げていく研究について紹介する。

【時間】・11:00~11:15・14:30~14:45

### 幹細胞制御学 研究室 平位 秀世

#### はたらく細胞 を生み出す 幹細胞



私たちの体は数十兆個の細胞から構成されています。幹細胞は、このような多細胞生物の生命を維持するために重要な役割を担っており、血液系の幹細胞を中心にその仕組みについて解説します。

【時間】・11:20~11:35・14:50~15:05